

「リニア建設」に向けた

「コスト削減」に走り過ぎ！！

「交番検査周期延伸を目的とした試験走行」に 関して会社に申し入れました！

10月末に会社から各労働組合に「お知らせ」があり、職場では11月5日・6日と簡単な説明のあった「交番の検査周期を現行の3万キロから倍の6万キロにする」ことを目的とした「試験走行実施」に関して、私たちの所属する労働組合を通じて11月19日に関西支社に申し入れを行いました。

以下はその内容です。

1. 「試験走行」を行う目的と、検査周期実施を考えている時期を明らかにすること。
2. 試験走行について、国土交通省と中部運輸局に届け出を行い認可を受けたとしているが、その申請内容と認可された内容について明らかにすること。また昨年度から準備を進めてきたとしている「外部の有識者を含めた検討委員会」とはいかなる内容のものか明らかにすること。
3. 「285 Km/h 速度向上」を行い、立て続けに交番検査の周期延伸を実施することは安全上問題があると考えますが、安全の担保をどの様に確保するのか明らかにすること。
4. 現行の交番検査施工の基準となる「省令」の内容について明らかにすること。また、交番検査の周期延伸を行う場合「省令」等の変更が必要になると考えるが、どのような手順を踏んで行うのか、考え方を明らかにすること。
5. 今回の走行試験では「消耗品の摩耗量のデータ取り」に重点を置いているように見られるが、「電気機器」等の検証はなぜ行わないのか明らかにすること。
6. 700系車両は、なぜ今回の試験走行から除くのか明らかにすること。
7. 今回の試験走行における「入念点検」では、車軸探傷、特交検作業、接地ブラシ等の検査業務は施工されるが、仮に周期延伸が実施された場合にはこれらの業務は除外されるのか、考え方を明らかにすること。
8. 今回の「試験走行」で、交番検査を施工しないことが原因で万一事故・故障等が発生した場合の責任の所在について明らかにすること。

「試験走行」では私たちが現場で作業していれば、おおよそ予想のつく「消耗品の摩耗量のデータ取り」に主眼を置いています。それって「周期延伸ありき」で「試験走行もちゃんと実施しました」というアリバイづくりではないでしょうか？！